

第2回 河南町地域公共交通会議

◆路線バス利用実態調査結果

平成27年8月28日

河南町

1. 調査概要

(1) 調査目的

路線バス（金剛バス）各便の町内バス停毎の乗降客数（乗降客の属性を含む。）及び駅乗降客数を調査するとともに、町内移動者数を把握することを目的とする。

(2) 対象路線

- ① 阪南線（喜志駅－阪南ネオポリス）
- ② 千早線（富田林駅－金剛登山口・千早ロープウェイ前・水越峠・森屋・東阪・東水分）
- ③ 石川線（富田林駅－阪南ネオポリス・東山）
- ④ 白木線（富田林駅－白木廻循環・加納廻循環・東水分・さくら坂循環）
- ⑤ 河内線（富田林駅－平石・河内）

(3) 調査日時

平成27年6月10日（水）～6月21日（日）
上記の期間内で、路線毎に、右表のとおり平日1日、休日1日を選定し、調査を実施した（平日・休日とも始発～終着）。

	路線名	調査実施日	
		平日	休日
①	阪南線（喜志駅－阪南ネオポリス）	6月10日（水）	6月14日（日）
②	千早線（富田林駅－金剛登山口・千早ロープウェイ前・水越峠・森屋・東阪・東水分）	6月11日（木）	6月14日（日）
③	石川線（富田林駅－阪南ネオポリス・東山）	6月18日（木）	6月14日（日）
④	白木線 （富田林駅－加納廻循環・さくら坂循環） （富田林駅－白木廻循環・東水分）	6月16日（火） 6月17日（水）	6月21日（日）
⑤	河内線（富田林駅－平石・河内）	6月16日（火）	6月21日（日）

(4) 調査方法

①町内バス停毎の乗降客数の把握

路線バスの後方を公用車で追走し、町内バス停毎の乗降客数、目視により可能な範囲で乗降客の属性を調査した。

【調査項目】

- ・乗降客数
- ・属性

性別（男性・女性）

年齢（小学生以下、中・高校生、成人、高齢者（65歳以上））

②富田林駅・喜志駅発着の乗降客数

駅に常駐し、各路線・便毎に乗降客数を調査した。

喜志駅

大深

凡例 (金剛バス)	
●	阪南線
●	千早線
●	石川線
●	白木線
●	河内線
河内町内 	
河内町外 	

太子町

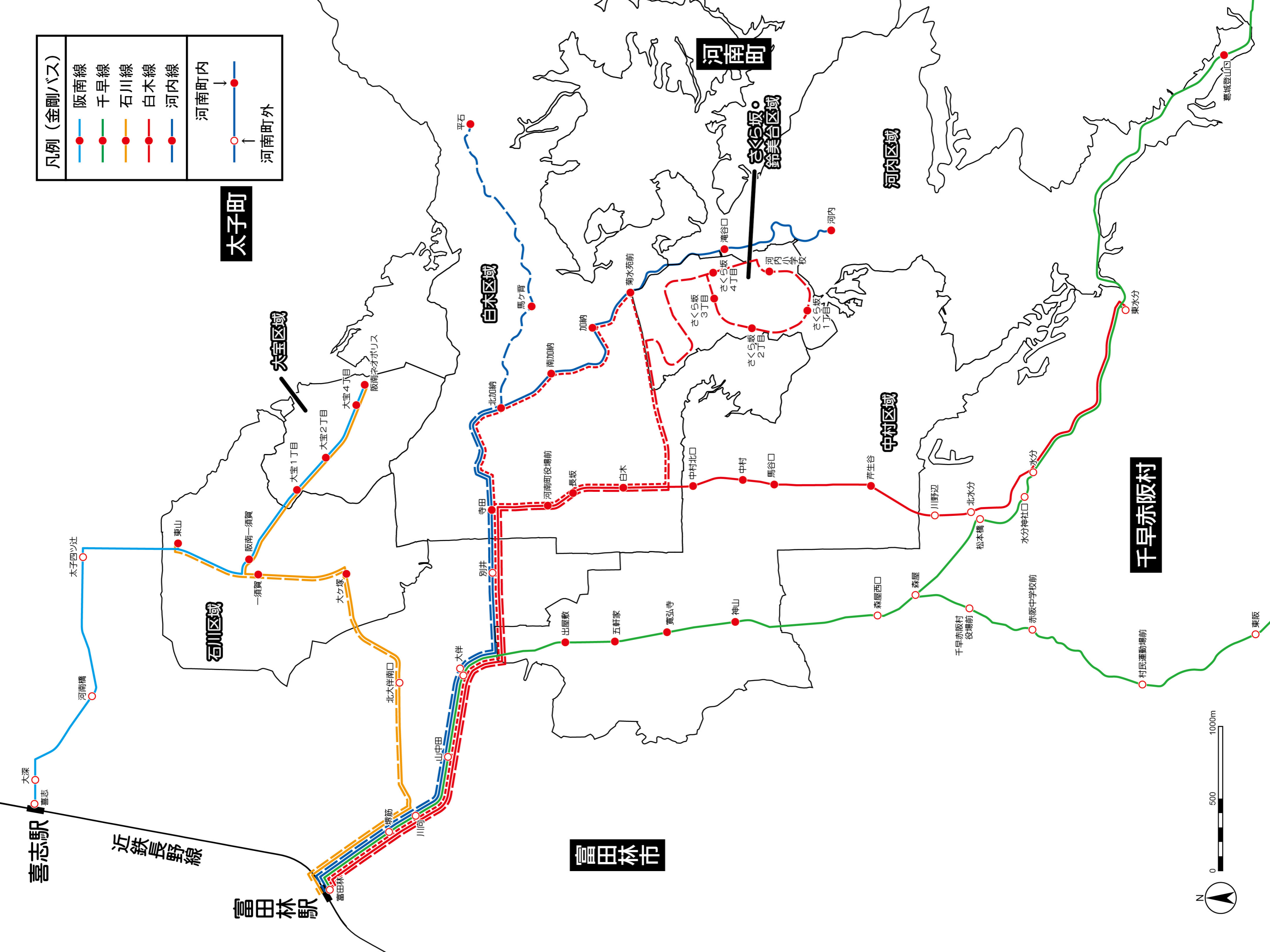
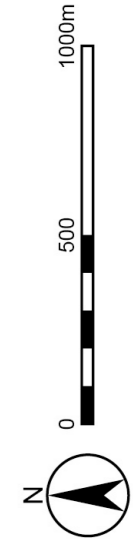
近鉄長野線

富田林駅

富田林市

河南町

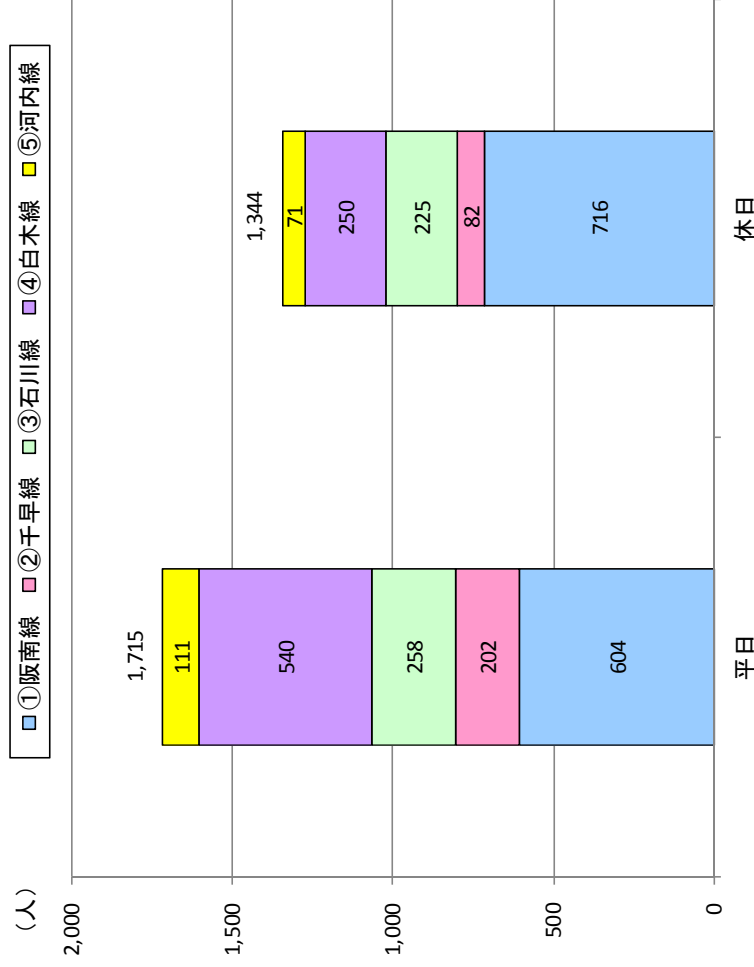
千早赤阪村



2. 調査結果（全路線合計）

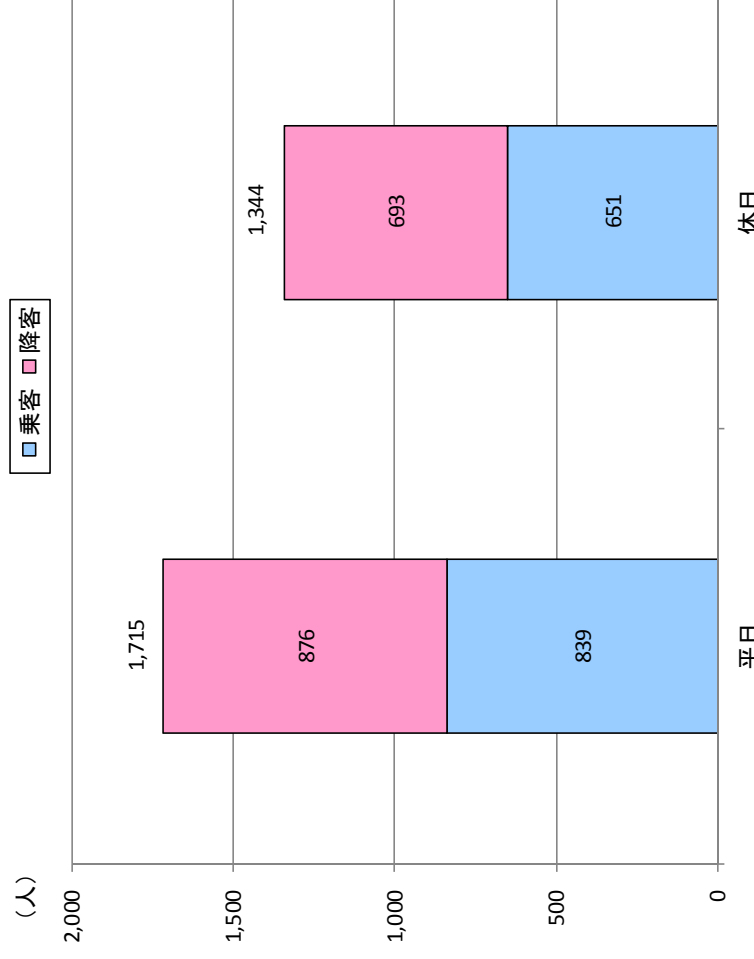
- 平日の乗降客数は1,715人/日、休日の乗降客数は1,344人/日と休日に比べて平日が約1.3倍多い。
- 路線別に見ると、平日・休日ともに①阪南線の乗降客数が最も多く、休日では全体の約53%を占める。

【路線別乗降客数（全路線合計）】



	①阪南線	②千早線	③石川線	④白木線	⑤河内線	計	
平日	乗降客数	604	202	258	540	111	1,715
	割合	35.2%	11.8%	15.0%	31.5%	6.5%	100.0%
休日	乗降客数	716	82	225	250	71	1,344
	割合	53.3%	6.1%	16.7%	18.6%	5.3%	100.0%

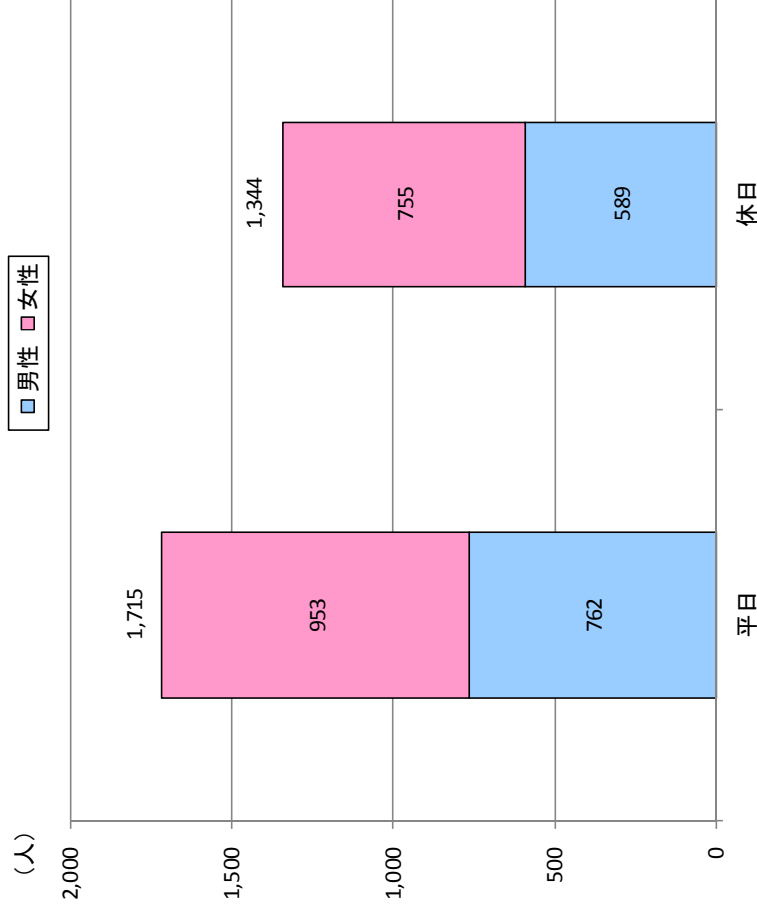
【乗降客別乗降客数（全路線合計）】



	乗客	降客	計	
平日	乗降客数	839	876	1,715
	割合	48.9%	51.1%	100.0%
休日	乗降客数	651	693	1,344
	割合	48.4%	51.6%	100.0%

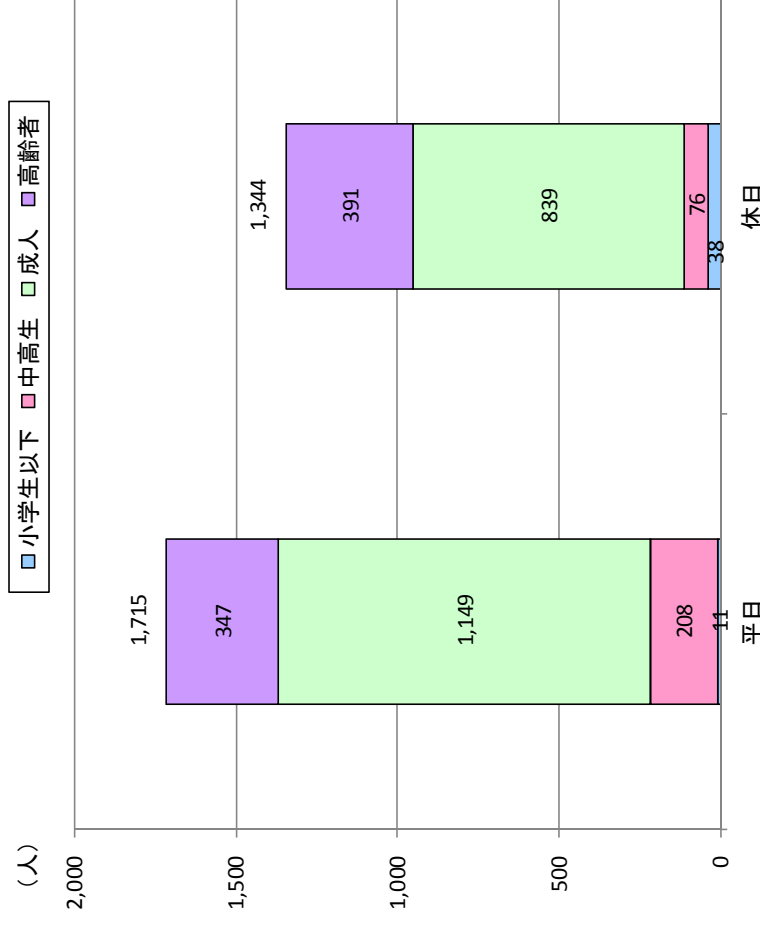
- 男女別の乗降客数を見ると、平日・休日ともに女性が多い（全体の約56%を占める）。
- 年代別に見ると、平日・休日ともに成人が多い。特に平日は中高生が約12%、休日は高齢者が約20%を占めているのが特徴的である。

【男女別乗降客数（全路線合計）】



平日	乗降客数	男性	女性	計
	割合	44.4%	55.6%	100.0%
休日	乗降客数	589	755	1,344
	割合	43.8%	56.2%	100.0%

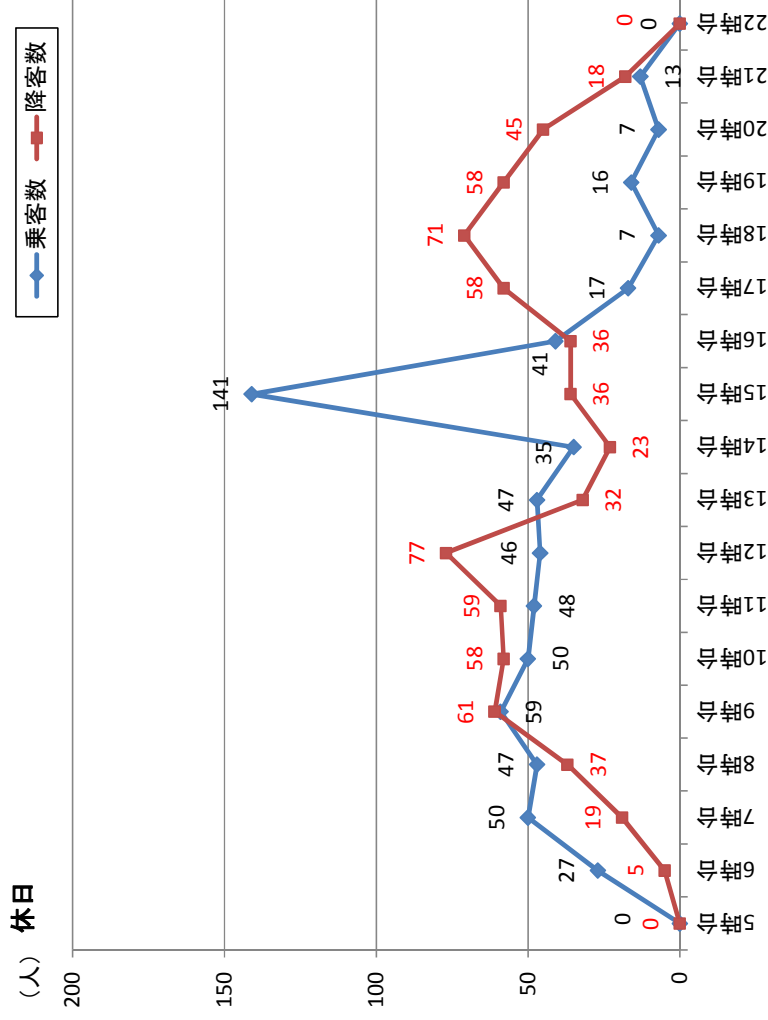
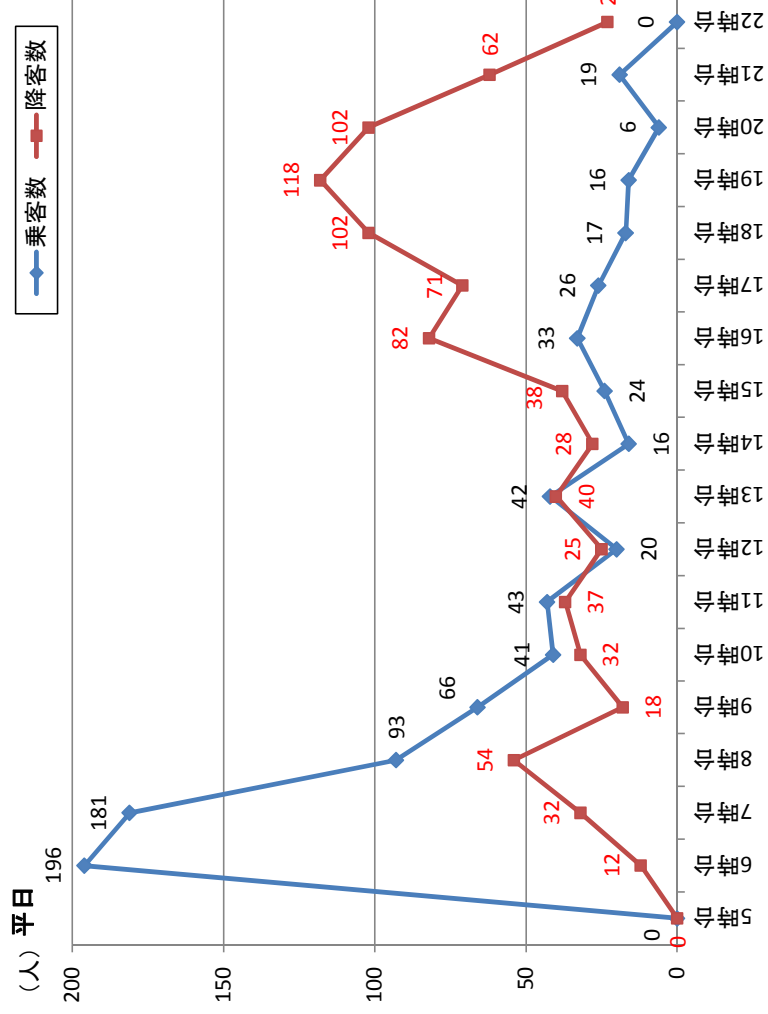
【年代別乗降客数（全路線合計）】



平日	乗降客数	小学生以下	中高生	成人	高齢者	計
	割合	0.6%	12.1%	67.0%	20.2%	100.0%
休日	乗降客数	38	76	839	391	1,344
	割合	2.8%	5.7%	62.4%	29.1%	100.0%

- 平日では、通勤・通学のラッシュ時となる6時台、7時台、18時台～20時台に利用者が多い。
- 休日では平日のようなピークが見られず（調査当日は近つ飛鳥博物館でイベントがあった）、朝から徐々に増加し、夕方から徐々に減少する。

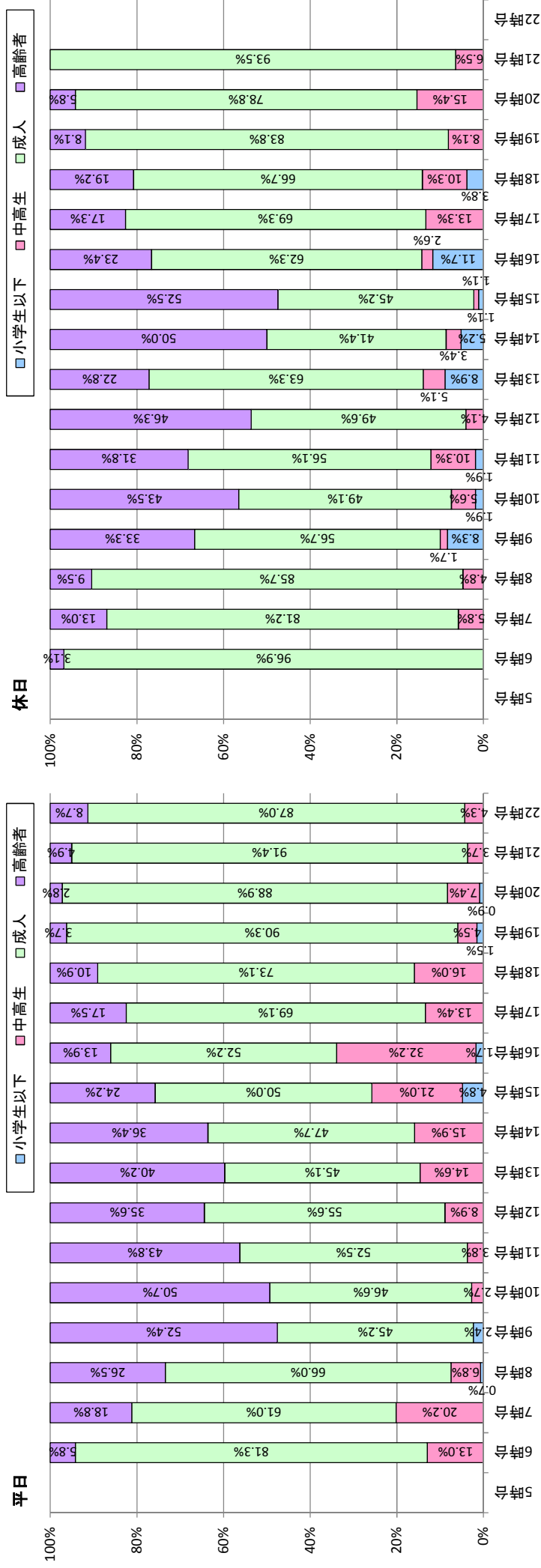
【時間帯別乗降客数（全路線合計）】



* 調査当日は、近つ飛鳥博物館でイベントがあった

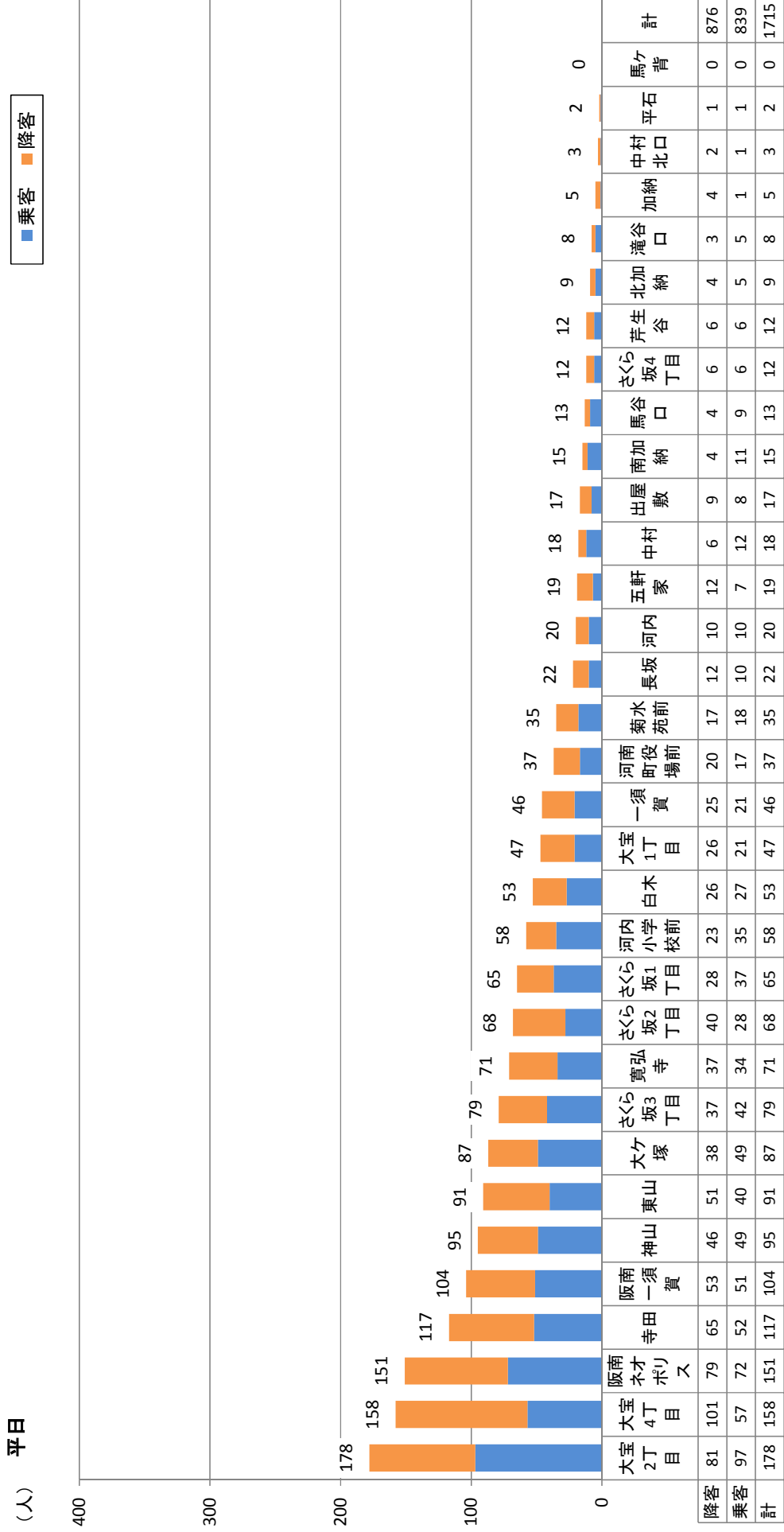
- 時間帯別年代別乗降客数割合を見ると、平日・休日ともに概ね成人が多いが、特に早朝、夕方以降は成人、中学生が多く、昼間時は高齢者が比較的多くを占めている。

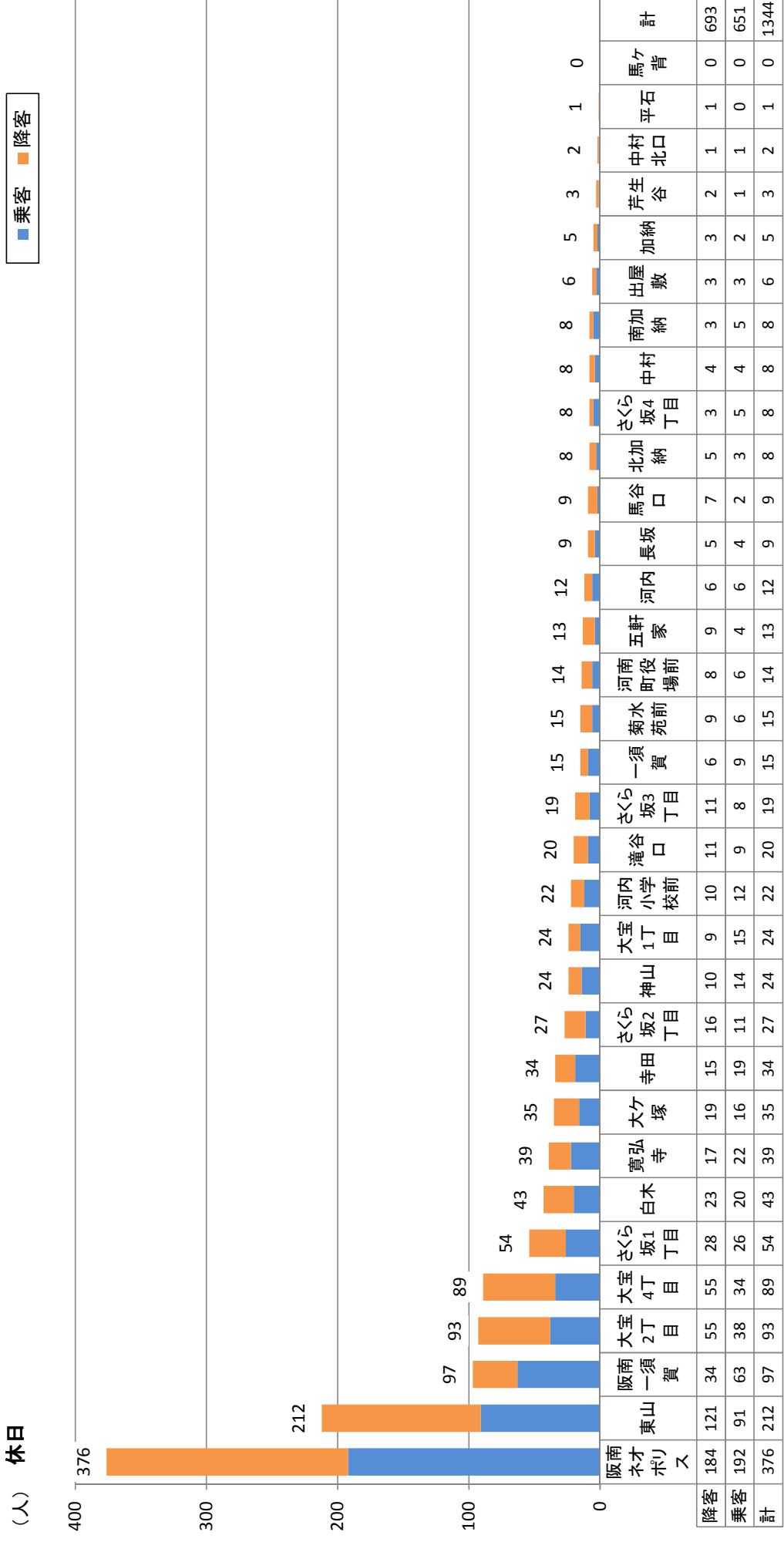
【時間帯別年代別乗降客数割合（全路線合計）】



・バス停別乗降客数を見ると、概ね「大宝区域」、「さくら坂区域」、「寺田」が多い。一方、山間部では乗降客数が1日に数人程度のバス停もあった。

【バス停別乗降客数（全路線合計）】





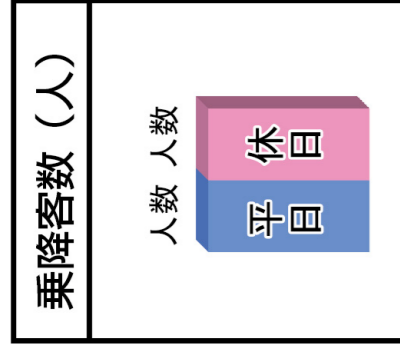
喜志駅

大深

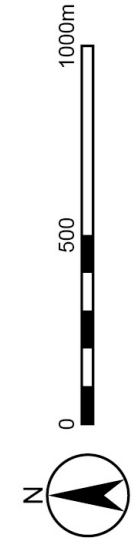
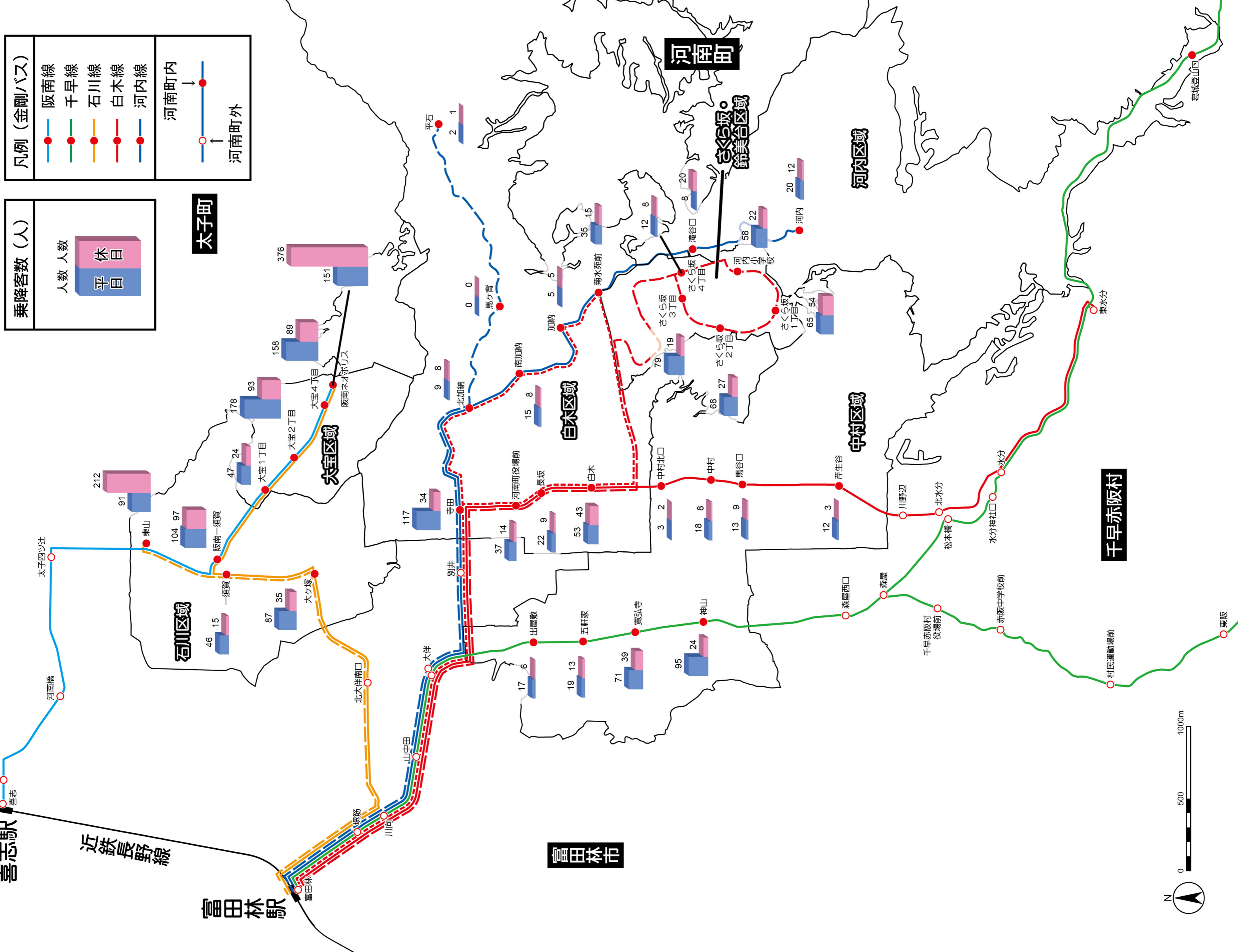
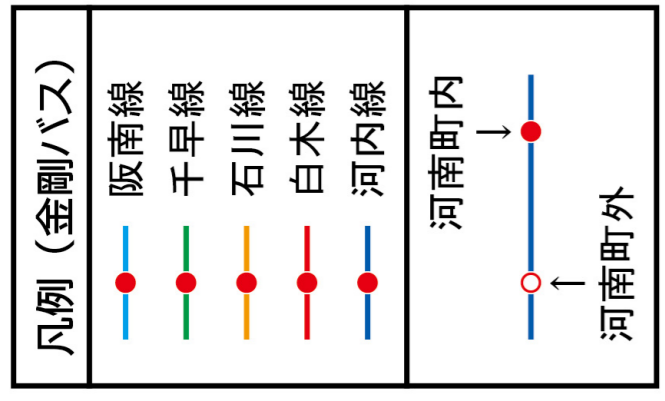
喜志

近鉄長野線

富田林駅



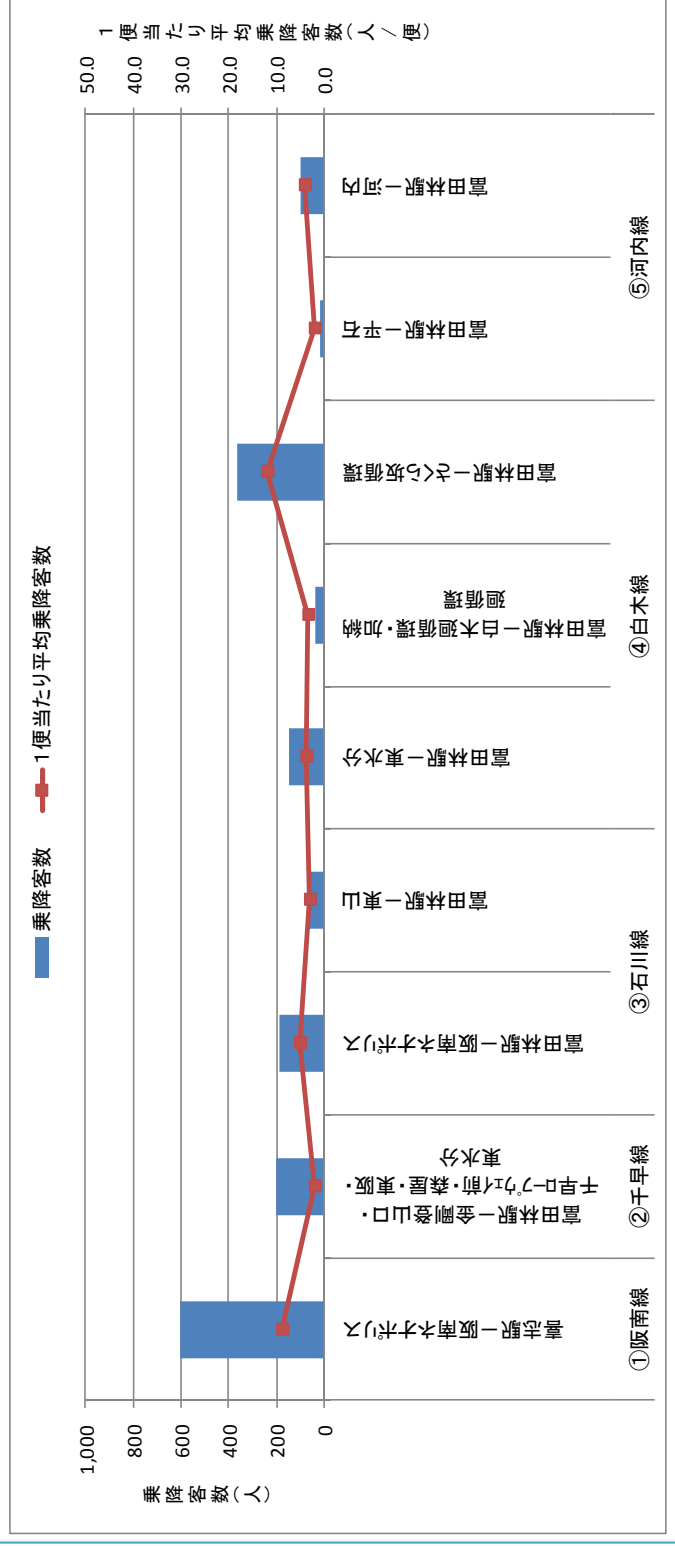
太子町



【平日・路線別乗降客数】

	運行本数 (便/日) ①	町内バス停乗降 客数(人/日) ②	町内移動乗降 客数(人/日) ③	町内移動乗降客 割合 (%) ③÷②	1便当たりの平均乗 降客数(人/便) ②÷①	駅乗降客数 (人/日) ④	町内利用率 (%) ②÷④
①阪南線	喜志駅－阪南ネオポリス	69	604	2.6%	8.8	657	91.9%
②千早線	富田林駅－金剛登山口・ 千早ロープウェイ前・森屋・東阪・東水分	101	202	0.0%	2.0	680	29.7%
③石川線	富田林駅－阪南ネオポリス	36	189	1.1%	5.3	191	99.0%
	富田林駅－東山	22	69	0.0%	3.1	71	97.2%
④白木線	富田林駅－東水分	38	144	0.0%	3.8	243	59.3%
	富田林駅－白木廻循環・加納廻循環	10	34	0.0%	3.4	65	52.3%
	富田林駅－さくら坂循環	30	362	8.8%	12.1	374	96.8%
⑤河内線	富田林駅－平石	8	15	0.0%	1.9	26	57.7%
	富田林駅－河内	24	96	4.2%	4.0	179	53.6%
	路線計	338	1,715	3.1%	5.1	2,486	69.0%

* 富田林市及び太子町、千早赤阪村内バス停の乗降客数は把握していない



• 全路線合計の町内利用率は、路線別にみると差異はあるが、駅での全乗降客数に対して、平日が約69%、休日は約75%が河南町内のバス停利用客で占めている。

• 町内移動乗降割合（町内のバス停で乗車し、町内のバス停で降り、町内の利用者割合）は、平日で3.1%、休日で2.5%であった。

【休日・路線別乗降客数】

	運行本数 (便/日) ①	町内バス停乗降 客数(人/日) ②	町内移動乗降 客数(人/日) ③	町内移動乗降客 割合 (%) ③÷②	1便当たりの平均乗 降客数(人/便) ②÷①	駅乗降客数 (人/日) ④	町内利用率 (%) ②÷④
①阪南線	喜志駅－阪南ネオポリス	54	14	2.0%	13.3	719	99.6%
②千早線	富田林駅－金剛登山口・ 千早ロープウェイ前・水越峠・森屋・東阪・東 水分	74	0	0.0%	1.1	422	19.4%
③石川線	富田林駅－阪南ネオポリス	34	8	3.8%	6.3	216	98.6%
④白木線	富田林駅－東山	10	0	0.0%	1.2	20	60.0%
	富田林駅－東水分	26	6	11.8%	2.0	80	63.8%
	富田林駅－白木廻循環・加納廻循環	14	0	0.0%	1.6	46	50.0%
⑤河内線	富田林駅－さくら坂循環	32	6	3.4%	5.5	200	88.0%
	富田林駅－平石	4	2	0.0%	0.5	2	100.0%
	富田林駅－河内	20	0	0.0%	3.5	99	69.7%
路線計		268	34	2.5%	5.0	1,804	74.5%

* 富田林市及び太子町、千早赤阪村内バス停の乗降客数は把握していない

